

# 別紙

～住民の皆さまからの情報を防災に役立てます～

## コンビニエンスストアとの連携による防災情報の伝達訓練

コンビニエンスストア(ロード・セーフティステーション)は国道の要所要所に存在し、しかも24時間営業であることから、誰にでもわかりやすい窓口として、道路に関する情報を連絡してもらうボランティアサポート活動に協力をいただいております。

(福島河川国道事務所が管理する区間にロード・セーフティステーションは16箇所)



今回の訓練では、住民の皆さんなどから寄せられる地震による被災箇所・被災状況や交通状況等の情報をコンビニエンスストアから入手して、災害対応に活用するための情報伝達訓練を実施します。

なお、平成15年7月26日の宮城県北部地震では、被災地周辺の道路が大渋滞になり、状況把握に困難をきたしました。そこで「ロード・セーフティステーション」に協力をいただき、国道に点在するコンビニエンスストアから「渋滞情報」などの情報をいただき、災害支援車両の誘導に大きく貢献しました。

ロード・セーフティステーションの目印は下のステッカー

